

会社名: ケアストリームヘルス株式会社
 担当部門: 品証薬事グループ
 所在地: 東京都江東区冬木 11-17(〒135-0041)
 電話番号: 03(5646)2500 FAX: 03(5646)2501

MSDS No.READYfixCHINA
 承認日:2007年05月18日
 作成日:2007年11月01日
 改定日:2013年09月01日

1	製品名
---	-----

レディマチック定着および補充液(調合済)

CAT No.6610117 3.8リットル用

原産国: 中華人民共和国

2	危険・有害性の分類
---	-----------

誤飲しますと有害です。皮膚や眼を刺激します。
 強力な酸化剤や酸と接触しますと有毒な可燃性ガスを放出します。

3	物質の特定
---	-------

成分名称	重量%	CAS No.	PRTR 政令番号
チオ硫酸アンモニウム	10-15	7783-18-8	
酢酸	1-5	64-19-7	
亜硫酸アンモニウム	0.1-1	10196-04-0	
硫酸アンモニウム	0.1-1	10043-01-3	

4	応急措置
---	------

吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移して下さい。症状に応じて医師の手当てを受けて下さい。
 眼に入った場合 : 直ちに水で眼を洗い流し、医師の手当てを受けて下さい。
 皮膚に付着した場合 : 直ちに石鹼と水で洗い流し、症状に応じて医師の手当てを受けて下さい。
 誤飲した場合 : 医師の指示なしで、吐かせてはいけません。意識不明の場合は何も口に与えてはいけません。医師の手当てを受けてください。

5	火災時の措置
---	--------

消火剤 : 散水、非アルコール系消火泡、固形の薬品、二酸化炭素を使用して下さい。大量の水で洗い流して下さい。
 消火方法 : 自給式呼吸装置および防火服を着用して下さい。火災や高熱は危険な分解生成物を生じる場合があります。
 危険有害性燃焼生成物 : 炭素酸化物、窒素酸化物 (NOx)

10. 危険性情報(安定性・反応性)を参照して下さい。

火災又は爆発の危険性 : 液体には還元剤が含まれています。乾燥した残留物は還元剤となります。酸化した物質と激しく反応します。可燃物や多孔性の物質(例えば、ぼろぎれ、紙、おがくず、綿、衣服)と交じり合うと自然発生的に熱や発火は起こる場合があります。

6 | 漏出時の措置

バーミキュライトあるいは不活性物質に漏出物を吸収させ、すぐに廃棄できるよう不燃性の容器に回収して下さい。表面の残留物を完全に洗浄して下さい。大量の水で洗い流して下さい。

7 | 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 噴霧や蒸気を異常に長く吸い込んではいけません。眼や皮膚及び着衣に付着しないようにして下さい。適切な換気下でのみご使用ください。取扱い後は、充分に手洗いを行って下さい。

火災や爆発の防止 : 酸化剤や高過酸化あるいはハロゲン化溶剤、濃縮機能のある有機化合物と接触させないで下さい。汚染された着衣は直ちに脱ぎ洗浄して下さい。

保管 : 元の容器にしまってください。液が漏れないようにしっかりと密栓して下さい。配合禁忌物質から離して保管して下さい。

10.危険性情報(安定性、反応性)を参照して下さい。

8 | 暴露防止措置

許容濃度 :

	規 格	濃 度
酢酸	CN OEL	TWA: 10mg/m ³ STEL: 20mg/m ³
二酸化硫黄		TWA: 5mg/m ³ STEL: 10mg/m ³
酢酸	ACGIH	TWA: 10mg/m ³ STEL: 15mg/m ³

TWA: Time Weighted Average、 STEL: Short Term Exposure Limit

換気 : 良好な換気装置を使用してください。換気は職場での許容濃度を超えないように充分行ってください。換気回数は状況に適合させてください。特殊な環境下では、補助的に可溶成分を除去するような換気装置、閉鎖系システム、あるいは呼吸器官の保護装置を使用してください。

呼吸器官の保護 : 充分な換気が出来ない場合は、エアゾールや酸性のガスを防ぐようにデザインされた個人用の自給式呼吸装置を着用して下さい。

眼の保護 : 側板付き保護メガネ(あるいはゴーグル)を着用して下さい。

皮膚の保護 : 不浸透性の手袋及び防護衣を着用して下さい。

洗浄設備 : 使用状況に適したシャワーや洗眼及び洗浄用設備を設置して下さい。

9 | 物理・化学特性

定着液

外観 : 液体

色 : 淡黄色

臭気 : アンモニア臭

比重(水= 1) : 1.09

蒸気圧(20℃) : 24 mbar
(18 mmHg)
蒸気密度(空気 = 1) : 0.6
揮発留分(重量) : 80-85 %
沸点 : >100℃
溶解度(水) : 完全
pH : 4.4
引火点 : なし

10 危険性情報(安定性・反応性)

安定性 : 通常時は安定しています。

配合禁忌 : 強い酸化剤、強酸、次亜塩素酸ナトリウム(漂白剤)、ハロゲン化物、強い塩基。
次亜塩素酸ナトリウム(漂白剤)と混ぜるとクロラミン(有毒ガス)を発生します。強酸と混ぜると二酸化硫黄を遊離します。強い塩基と混ぜるとアンモニアを遊離します。塩基と混ぜると可燃性物質を遊離します。

危険分解生成物 : アンモニア、クロラミン、二酸化硫黄

危険重合生成物 : 重合はしません。

11 有害性情報(暴露の影響)

吸入した場合 : 推奨する取扱いではあまり危険はありません。強酸と接触あるいは加熱しますと亜硫酸物から二酸化硫黄ガスを遊離します。二酸化硫黄ガスは呼吸器系を刺激します。喘息や過敏症の人は呼吸困難になる恐れがあります。

眼に入った場合 : 特別危険なことはありません。一時的な刺激が起こります。

皮膚に付着した場合 : 推奨する取扱いではあまり危険はありません。この物質は、アレルギー皮膚炎を起こす可能性は低いですが、人の皮膚感作の発生が報告されております。

誤飲した場合 : 推奨する取扱いではあまり危険はありません。飲み込むと有害です。喘息や亜硫酸過敏の人は、ぜいぜいしたり、胸の詰り、胃の不調、じんま疹、失神、下痢をおこすことがあります。

有害性情報 :

	酢酸 (CAS 64-19-7)	亜硫酸アンモニウム (CAS 10196-04-0)
経口摂取 LD50(ラット)	3,310-3,530 mg/kg	2,528 mg/kg
経口摂取 LD50	4,960 mg/kg	1,904 mg/kg
経口摂取 LD50(ラット)	-	2,500 mg/kg (10% 水)
経口摂取 LD50(マウス)	-	1,900 mg/kg (10% 水)
吸入 LC50	5,620 ppm/1.00hr	(ラット) >2.46 mg/l/6hr
皮膚摂取 LD50	1,060 mg/kg	>1,000 mg/kg
皮膚摂取 LD50(モルモット)	-	>1.0 g/kg
皮膚への刺激	重度	軽度
目への刺激	重度	-
目への刺激(洗眼)	重度	-

目への刺激（洗眼なし）	重度	-
-------------	----	---

12 環境影響情報

毒性		
魚 LC50	:	>100 mg/l
水生物 EC50	:	>100 mg/l
海藻 IC50	:	10-100 ml/l
その他の有機物 EC50	:	>100 mg/l
残留分解性	:	たやすく分解する
化学及び		
生化学的酸素要求量		
COD	:	ca. 83 g/l
BOD5	:	ca. 67 g/l

13 廃棄時の注意

排水処理設備を所有していない場合は、全量を回収し、専門の廃液処理業者に産業廃棄物管理票（マニフェスト）を添えて処理を委託する。特別管理産業廃棄物には該当しない。

廃棄時に適用される法規

化学物質管理促進法 (PRTR 法)	:	該当第一種指定化学物質は含まれて降りません。
廃棄物処理法	:	特別管理産業廃棄物 (廃酸)
水質汚濁防止法	:	生活環境項目
下水道法	:	下水の排除の制限

14 輸送上の注意

特に規制なし

15 適用法令

下記参照。

化学物質管理促進法 (PRTR 法)	:	該当第一種指定化学物質は含まれて降りません
毒物劇物取締法 (毒劇法)	:	-----
労働安全衛生法 (安衛法)	:	-----
消防法危険物分類 (消防法)	:	-----

発がん物質分類 (含有率 0.1%以上含むもの)

American Conference of Governmental Industrial Hygienists (ACGIH)	:	無し
International Agency for Research on Cancer (IARC)	:	無し
U.S. National Toxicology Program (NTP)	:	無し
U.S. Occupational Safety and Health Administration (OSHA)	:	無し

16 その他

このデータシートに記載された危険・有害性の評価は、必ずしも十分ではありません。必要な情報を補足し、健康と安全、および環境保護に配慮した取扱い方法でご使用ください。使用液に関する情報は、あくまで参考で

あり、正しく混合され、取扱説明書に従って使用された場合のものです。